

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2021年6週（2月2週 2/8～2/14）

2021年1月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

新型コロナウイルス感染症

◇定点医療機関コメント

感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、アデノウイルス感染症等

◇全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(21)、新型コロナウイルス感染症(510)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、レジオネラ症(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(4)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(11)

◇2021年1月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆新型コロナウイルス感染症について（図1～3）【緊急事態宣言発令中】

2月2日、国において、新型インフルエンザ等対策特別措置法第32条第3項に基づき、愛知県始め10都府県に対し、3月7日までの間、緊急事態宣言を継続する旨が決定されました。これを受け、愛知県では「県民・事業者の皆様へのメッセージ」及び「愛知県緊急事態措置」を発出しています。

県民の皆様には、

- 「① 不要不急の行動の自粛」
- 「② 県をまたぐ不要不急の移動自粛」
- 「③ 高齢者等への感染拡大の防止」
- 「④ 基本的な感染防止対策の徹底」

事業者の皆様には、

- 「⑤ 営業時間短縮と感染拡大予防ガイドライン等の徹底」
- 「⑥ テレワークの徹底等」
- 「⑦ 職場クラスターを防ぐ感染防止対策」
- 「⑧ イルミネーション等の早めの消灯」

その他

- 「⑨ イベントの開催制限等」
- 「⑩ 学校等での対応」

をお願いしています。

- 「緊急事態宣言」の継続にあたり 県民・事業者の皆様へのメッセージ
https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/329818_1301059_misc.pdf

- 愛知県緊急事態措置
https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/329818_1301060_misc.pdf

愛知県での患者（2月14日報道発表日分まで）は、前週から510名増加し、累計は25,231名です。

- 発生状況 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/covid19.xlsx>

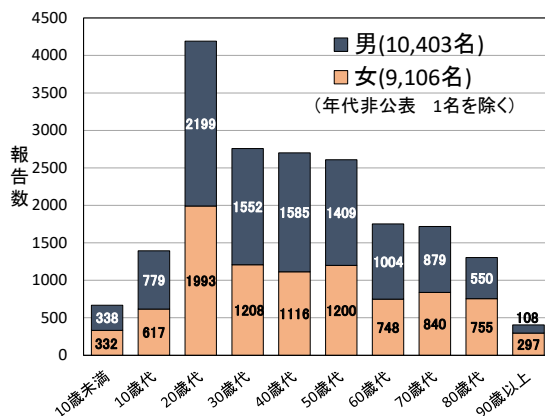


図1 愛知県における新型コロナウイルス感染症【第3波】の報告数（年代・性別、10月21日から2月14日報道発表分まで）

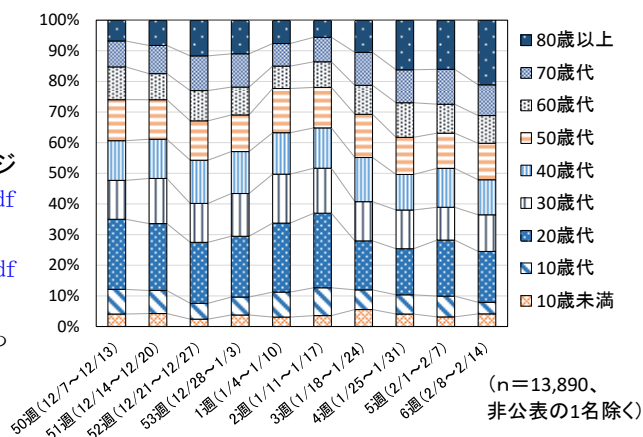


図2 愛知県における新型コロナウイルス感染症患者等の年齢構成割合（50～6週別、12月7日から2月14日報道発表分まで）

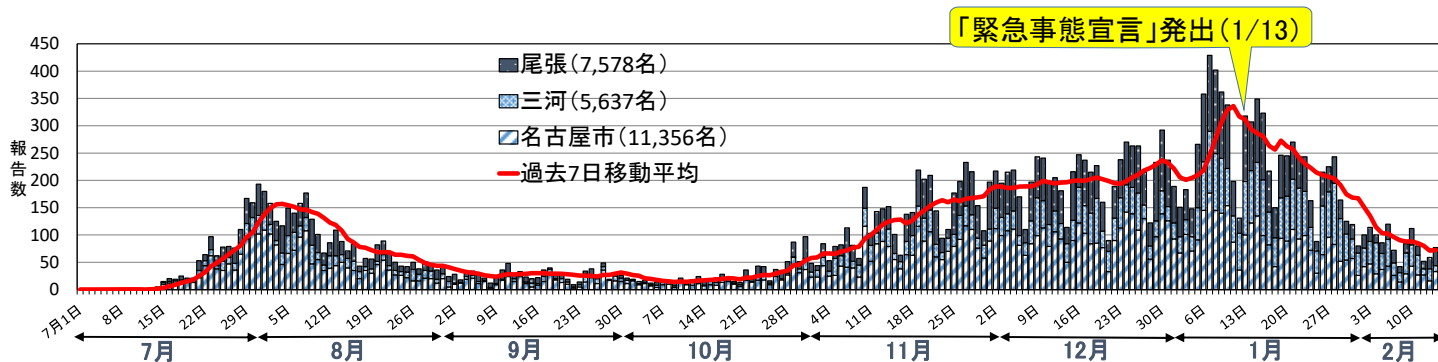


図3 愛知県における新型コロナウイルス感染症報告数(居住(県外等除く)地区別、7月1日から2月14日報道発表分まで) 報道発表日

【新型コロナウイルス感染症関連法の改正について】

令和3年2月13日に新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律(令和3年法律第5号)が施行され、新型コロナウイルス感染症が感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第6条第7項の「新型インフルエンザ等感染症」に位置づけられたことに伴い、届出通知が改正されました。

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(一部改正)(厚生労働省 令和3年2月10日付け 健感発0210第5号)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000737648.pdf>

【新型コロナウイルス感染症の届出について】

令和3年2月10日から、発生届が一部改正されました(下表参照)。

○感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(一部改正)(厚生労働省 令和3年2月10日付け 健感発0210第4号)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000737646.pdf>

表 新型コロナウイルス感染症発生届の改正の概要

「2 当該者氏名」欄
フリガナを記載する欄を新設
「11 症状」欄
酸素飽和度を記載する欄を新設
「18 感染原因・感染経路・感染地域」欄
新型コロナウイルスワクチン接種歴を記載する欄を新設
「19 その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項」欄
重症化のリスク因子となる疾患等の有無、臓器の移植、免疫抑制剤、抗がん剤等の使用その他の事由により免疫の機能が低下しているおそれの有無、妊娠の有無、重症度 ¹ 、入院の必要性の有無、新型コロナウイルス感染症の拡大に際しての時限的・特例的な取扱いによる電話や情報通信機器を用いた診療の有無 ² を記載する欄を新設。

1 当該欄における「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き」は、厚生労働省ウェブサイトにおいて公表している「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き」を指す。現時点の最新版は、次のURLにある第4.1版である。

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き」 <https://www.mhlw.go.jp/content/000712473.pdf>

2 電話や情報通信機器を用いた診療により新型コロナウイルス感染症の診断を行った場合に、「有」を選択すること。

○届出基準(2月13日改正) <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/shingatacoronakiyun210213.pdf>

○発生届(2月10日改正) <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/shingatacoronayoushiki210210.pdf>

【参考ページ】

新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省) https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト(愛知県) <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- アデノウイルス感染症 4名と少し流行がみられます。これ以外、目立つ感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 溶連菌 5名
インフルエンザはいません。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 咳の事で気管支炎が多くなりました。
軽度の胃腸炎散発。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 36歳女 病原性大腸菌(O1)
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

- 突発疹 1例のみ
その他感染症なし
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 胃腸炎が散発しています。
【日進市 みやがわクリニック】
- インフルエンザ陽性報告なし
小児科の外来受診者は少ないです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 感染性胃腸炎 2名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- FluA型 0名
FluB型 0名
【東海市 公立西知多総合病院】
- 溶連菌感染 1名
感染性胃腸炎 2名
感冒症状少し増えてきました。
【南知多町 医療法人大岩医院】
- ノロウイルス胃腸炎 3名(5歳、2歳と4歳の兄妹)
アデノウイルス感染症 1名(2歳)
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

- StrepA(+) 11歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 1歳男 病原性大腸菌O26
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 感染性胃腸炎が散発。
インフルエンザはいません。
【岡崎市 花田こどもクリニック】

東三河地区

- 感染性胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- カンピロバクター腸炎 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】
- インフルエンザなし
【豊川市 豊川市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2021年2月17日現在						
一～三類感染症						
＜関連リンク＞ 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun210213.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2021年6週報告数			2021年総計(1～6週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	10	1	3	55	10	17
豊田市				3	2	
豊橋市				5		5
岡崎市				3		
一宮	3	1		9	3	1
瀬戸				7	1	1
半田	1	1		1	1	
春日井	4	2	1	10	2	4
豊川				2	1	
津島				7	1	2
西尾						
江南				4	2	
新城	1			1		
知多				3		1
清須				5	1	2
衣浦東部	2		2	11		6
合計	21	5	6	126	24	39

指定感染症										
● 新型コロナウイルス感染症										
	報告数（6週：2月8日～2月14日 報道発表日）									
居住地	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	総数
名古屋市	4	6	34	18	18	15	20	22	52	189
豊田市		2	2	3	8	1	6	7	8	37
一宮市	1	1	7	4	4	6	1	6	4	34
安城市		1	6	4	5	2	1	1	4	24
豊橋市		2	4	2	3	2	2	1	8	24
刈谷市	1		2	3	3	4	1		8	22
春日井市			2	1	2	3	4	4	5	21
岡崎市	2	1	3	1	3	5	1	1		17
稲沢市		1		3	1	1	1	1	2	10
大府市	1		3	1		1		2	1	9
豊川市			1			2	2		4	9
東海市				2	1	2	1	2		8
知立市	3			2	1	2				8
小牧市			1	1	1			1	3	7
高浜市		1	1	1	1	2			1	7
蒲郡市		2	2			1	1	1		7
尾張旭市	4			1		1				6
弥富市	2		2	1		1				6
碧南市	1		3	1		1				6
丹羽郡扶桑町	1		3					1		5
津島市				1			1		2	4
あま市					2		1		1	4
西尾市	1		1				1		1	4
額田郡幸田町			1		1		1		1	4
犬山市				1		2				3
岩倉市				2	1					3
豊明市					1	2				3
北名古屋市				2					1	3
知多郡東浦町			1	1	1					3
みよし市					1	1			1	3
長久手市			1			1				2
知多市				1					1	2
新城市						1	1			2
瀬戸市			1							1
江南市			1							1
日進市								1		1
愛知郡東郷町						1				1
西春日井郡豊山町			1							1
愛西市		1								1
海部郡蟹江町				1						1
半田市			1							1
常滑市		1								1
知多郡武豊町				1						1
県外等			1	2		1				4
合計	21	19	85	61	58	61	46	51	108	510
5週（2/1～2/7）	21	46	123	72	86	77	64	77	108	674
4週（1/25～1/31）	48	74	179	150	137	144	134	128	192	1,186

・報告数（総数）の多い市町村から順に並べています。

● 腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊橋市	68歳	男	2/4	2/6	2/9	O157、VT2(+)

四類・五類感染症 (全数把握) (感染経路、感染地域は推定も含む)

● レジオネラ症 (四類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	82歳	男	肺炎型	国内	

● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (五類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	93歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	一宮	46歳	女	手術部位感染	国内	無
3	瀬戸	87歳	男	医療器具関連感染	国内	無
4	津島	73歳	女	不明	不明	無

● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (五類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	岡崎市	58歳	男	国内		

● 後天性免疫不全症候群 (五類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	27歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	42歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
4	名古屋市	42歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

● 侵襲性インフルエンザ菌感染症 (五類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	津島	87歳	女	不明	不明	

● 侵襲性肺炎球菌感染症 (五類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	豊川	82歳	男	不明	国内	

● 梅毒 (五類感染症)						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	46歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	26歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	27歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	30歳	男	無症候	性的接触	国内
5	名古屋市	24歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	27歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	39歳	女	早期顕症	性的接触	国内
8	豊橋市	23歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	一宮	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	一宮	19歳	女	早期顕症	性的接触	国内
11	江南	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内

2021年1月報

(2021年2月16日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

1月の一～五類、指定感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2019～2021年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2021年1月			2020年	2019年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	総計 ＜愛知県全体＞	総計 ＜愛知県全体＞
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	46 (14)	38 (14)	84 (28)	1,266 (328)	1,558 (509)
指定 (1)	新型コロナウイルス感染症*	4,267	2,618	6,885	17,027	—
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	19 (4)	8 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	1 (0)	0 (0)	1 (0)	137 (31)	165 (48)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	10	7
	A型肝炎	0	0	0	7	12
	オウム病	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	1	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	0	2
	チクングニア熱	0	0	0	1	14
	つつが虫病	1	0	1	10	7
	デング熱	0	0	0	4	37
	日本紅斑熱	0	0	0	2	0
	マラリア	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	2	2	4	111	159
	レプトスピラ症	0	0	0	0	1
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	3	4	34	54
	ウイルス性肝炎	0	0	0	10	12
	内訳 B型	0	0	0	7	11
	内訳 その他	0	0	0	3	1
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	8	2	10	158	164
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1	0	1	1	6
	急性脳炎	1	0	1	35	71
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	10	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	5	8	49	57
	後天性免疫不全症候群	1	6	7	82	95
	無症候性キャリア	1	4	5	55	62
	内訳 AIDS	0	2	2	25	28
	内訳 その他	0	0	0	2	5
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	2	23	40
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	2	8
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	1	7	132	253
	水痘 (入院例に限る。)	0	0	0	27	32
	梅毒	14	21	35	310	366
	無症候	4	6	10	99	113
	内訳 早期顕症	9	15	24	202	241
	内訳 晩期顕症	1	0	1	9	11
	内訳 先天梅毒	0	0	0	0	1
	播種性クリプトコックス症	0	0	0	14	15
	破傷風	0	1	1	7	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	3	0
	百日咳	2	0	2	165	775
	風しん	0	0	0	8	59
	麻しん	0	0	0	2	41
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
	総 計	4,356	2,698	7,054	19,669	4,042

* 2020年2月1日に「新型コロナウイルス感染症」が指定感染症に指定されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名		2021年1月			2020年 総計		2019年 総計	
			愛知県	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体	愛知県全体		
			<名古屋市除く>			合計	合計		
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	27	103	130	1,338	2,042	1,118	1,793
		女	25	21	46	704		675	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	10	23	33	340	657	276	575
		女	14	11	25	317		299	
	尖圭コンジローマ	男	3	22	25	298	374	302	379
		女	1	2	3	76		77	
	淋菌感染症	男	20	79	99	735	835	587	672
		女	8	6	14	100		85	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		85	5	90	863		1,021	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		2	0	2	55		129	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		1	0	1	3		2	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2021年1月			2020年 総計		2019年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体	合計	愛知県全体	合計
エキノコックス症の犬	0	0	0	3		0	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2020年2月1日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (44疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (48疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスのよるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。2020年2月1日に新型コロナウイルス感染症が指定された。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2021年6週(2021年2月8日～2021年2月14日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	インフル エンザ	小児 科	眼科	S T D	基 幹	疑 似 症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウ ム 病 を 除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病 原 体 が ロ タ ウ イ ル ス で あ る も の に 限 る。)	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	44	1	18	38	70	325	11	4	2	43	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	28	0	17	19	52	215	8	4	2	30	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	16	1	1	19	18	110	3			13		2									
瀬 戸	9	9	2	3	1	3			1	11	20				3											
津 島	7	7	2	2	1	2			1	1	19		1		2											
清 須	4	4	1	1							3	2														
一 宮	16	12	3	4	1	2			3	4	21				6		2									
春 日 井	9	9	2	3	1	3			1		7															
江 南	6	6	1	2		2			4	6	11				2											
半 田	6	6	1	2	1	1				4	12	3			1											
知 多	7	7	2	2		3				1	10				3											
岡 崎 市	11	7	2	4	1	1			1	3	25			1	4											
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1	3		17	3	4	11		1	1	3											
西 尾	5	5	1	2	1					1	7															
豊 田 市	9	9	2	4	1	4			3	8	30	1	2		3											
豊 橋 市	12	8	2	4	1	2				2	27				2											
豊 川	9	8	1	2	1	1			2	5	10	2			1											
新 城	2	2			1					2	2										1					

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2021年6週(2021年2月8日～2021年2月14日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						疑似症 定点
	イン フル エン ザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RS ウィ ルス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウ ム 病 を 除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病 原 体 が ロ タ ウ ィ ル ス で あ る も の に 限 る。)	イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	0	17	19	52	215	8	4	2	30	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0
～6ヶ月		1			1	1			1											
～12ヶ月		1	2		12				7											
0歳																				
1歳		9	7	3	19	1			15											
2歳		5	3	3	23			1	7											
3歳		1	3	10	21	1														
4歳			1	6	20		3													
5歳			2	2	22		1													
6歳				3	8	1					1									
7歳				7	14	1		1			1									
8歳				4	8															
9歳			1	1	6	1														
5歳～9歳																				
10歳～14歳				9	25	2														
15歳～19歳					6															
20歳～				4	30															
20歳～29歳																				
30歳～39歳															1					
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳																				
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

グラフ総覧

2021年6週(2月8日～2月14日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2021年6週までの定点(基幹・インフルエンザ・小児科・眼科)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

